

# 第1章 市民アンケート結果

## 1. 調査目的

### 1.1 市民アンケート調査

市民の日常的な交通行動及び交通まちづくりに対するニーズ・意識を把握するため、豊橋市民を対象に約 5,000 世帯に対して市民アンケート調査を実施した。

### 1.2 路面電車沿線地域アンケート調査

路面電車を活かしたまちづくり等の検討の基礎資料とするため、路面電車沿線の地域住民に対し、路面電車及び沿線のあり方についてのアンケート調査を実施した。

## 2. 実施概要

実施スケジュール及び対象者、調査規模、実施方法は以下のとおり。

また、いずれの調査も郵送・webの両方で回答可能としている。

表 1-1 実施概要

	市民 アンケート調査	路面電車沿線地域アンケート調査 (住民)
目的	● 交通実態・意識と都市・地域拠点に対する交通ニーズを地域別に分析	● 各立場からの路面電車の活性化・魅力向上の意見・考え方を把握
実施 スケジュール	● 発送：令和6年10月4日(金) ● 回収：令和6年10月21日(月)	● 発送：令和6年10月4日(金) ● 回収：令和6年10月21日(月)
対象者	● 15歳以上の市民	● 沿線約500m以内の沿線住民
調査規模	● 約5,000世帯に配布	● 沿線住民：約1,500世帯配布
実施方法	● 市民全体から無作為抽出 ● 郵送配布、郵送・web回収 ● 1世帯4人まで回答	● 無作為抽出 ● 郵送配布、郵送・web回収 ● 市民アンケートと同様に世帯アンケートの形式で実施

## 2.1 調査の企画

### 2.1.1 調査内容

調査目的に応じて、主な設問項目を以下のとおり設定した。

表 1-2 調査内容

	市民 アンケート調査	路面電車沿線地域アンケート調査 (住民)
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通実態・意識と都市・地域拠点に対する交通ニーズを地域別に分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各立場からの路面電車の活性化・魅力向上の意見・考え方を把握</li> </ul>
主な設問項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 普段の使い方や変化</li> <li>➢ 移動に関する困りごと</li> <li>➢ 道路・公共交通・自転車・徒歩交通施策に対する認識、満足度と重要度</li> <li>➢ 公共交通や路面電車に関する取組のあり方や価値</li> <li>➢ 路面電車に対する財政負担について 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 普段の使い方</li> <li>➢ 個人・地域にとっての路面電車の必要性</li> <li>➢ 公共交通や路面電車に関する取組のあり方や価値</li> <li>➢ 路面電車の満足度と重要度</li> </ul>

## 2.1.2 調査票

各アンケートの調査票を以下より示す。なお、web回収のために、web回答フォームも作成した。

## (1)市民アンケート調査

【対象者用】

豊橋市の交通に関するアンケートのお願い

平素より本市の都市交通行政に対しまして、ご理解、ご協力をいただき御礼申し上げます。  
現在、本市では、快適に過ごせるまちづくりを目指して、交通に関する計画づくりを進めています。

つきましては、計画づくりの基礎資料とするために、市民の皆様に対して、アンケート調査を実施いたします。

なお、アンケート調査票にご記入いただいた回答は統計的に処理をいたしますので、個人が特定されることはありません。また、アンケート調査票の内容を他の目的に使用することは一切ございません。

ご協力をお願いいたします。

2024年10月 豊橋市

web 回答、または、紙の調査票(郵送にて返送)のいずれかを選択して、  
【2024年10月21日(月)まで】にご回答ください。

**【本アンケートについて】**

- このアンケート調査用紙は、豊橋市に居住する方を対象に、住民基本台帳から無作為に抽出された方にお送りしています。
- アンケート調査用紙は、**【封筒の宛名のご本人様用】(本調査票) 1票、【家族用】 3票**を封入しています。15歳以上の同居の方全員のご回答をお願いします。  
(15歳以上の方が5名様以上いらっしゃる場合は、封筒の宛名のご本人様と、外出機会の多い3名様までご記入をお願いします。)

---

**【web 回答方法】**

- 各調査票(本調査票は2ページ、家族用は1ページ)にあるQRコードを読み取り、回答フォームに沿ってお答えください。
- 回答にあたっては、**回答票番号(数字4桁)をご入力の上**、ご回答ください。
- ※調査結果の正確性確保のため、同じ回答票番号を複数人で使い回したり、お一人で何度も繰り返し回答された場合は、集計から除外する場合があります。

---

**【紙の調査票の回答方法】**

- この調査票の回答票番号によりwebで回答した場合、紙の調査票として使用しないで下さい。
- アンケートへのご回答は、2ページ以降、調査票の各設問に沿ってお答えください。
- 回答欄の番号に○印をつけていただくか、回答欄の( )に必要事項をご記入ください。
- 回答は、調査票に直接書き込んでください。
- ご回答いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れていただき、**切手を貼らずに2024年10月21日(月)までに**、お近くの郵便ポストに投函してください。

≪問合せ先≫  
豊橋市役所 都市計画部 都市交通課 (担当: 加藤、高野)  
電話: (0532) 51-2620 (代表)

≪調査委託先≫  
中央復建コンサルタンツ株式会社 事業創生グループ (担当: 須賀)  
電話: (03) 3511-2030

- 1 - 0001

**豊橋市の交通に関するアンケート調査票【封筒の宛名のご本人様用】**

**《WEB フォームからご回答いただく場合》**

右の URL または二次元バーコードから、回答フォームにアクセスし

以下の回答票番号(数字4桁)をご入力の上、ご回答ください。

回答票番号: 0001

[https://questant.jp/q/koutsuu\\_taisyousya](https://questant.jp/q/koutsuu_taisyousya)



※この調査票の回答票番号により web で回答した場合、紙の調査票として  
使用しないで下さい。

※調査結果の正確性確保のため、同じ回答票番号を複数人で使い回したり、お一人で  
何度も繰り返し回答された場合、集計から除外する場合があります。

**問1：世帯の状況について、以下の設問にお答えください。**

設問 No	設問・選択肢
1-1	<p>お住まいの小学校区を選んでください。</p> <p>1. 西郷 2. 賀茂 3. 玉川 4. 嵩山 5. 石巻 6. 下条 7. 牛川              8. 東田 9. 旭 10. 鷹丘 11. 大村 12. 下地 13. 津田 14. 前芝              15. 松山 16. 新川 17. 向山 18. つつじが丘 19. 松葉 20. 八町              21. 花田 22. 羽根井 23. 岩田 24. 豊 25. 多米 26. 飯村 27. 岩西              28. 吉田方 29. 牟呂 30. 汐田 31. 福岡 32. 栄 33. 磯辺 34. 中野              35. 高師 36. 芦原 37. 幸 38. 天伯 39. 二川 40. 二川南 41. 谷川              42. 大崎 43. 植田 44. 大清水 45. 野依 46. 杉山 47. 老津 48. 小沢              49. 細谷 50. 高根 51. 豊南 52. 富士見</p> <p>99. 校区が分からない場合は、下記に住所をご記入ください              豊橋市( )町・丁目 字( ) ※字名までご記入ください</p>
1-2	<p>ご家族の人数をご記入ください。</p> <p>( ) 人家族</p> <p>《内訳を教えてください》</p> <p>未就学児 ( ) 人 中学生 ( ) 人              小学生 ( ) 人 高校生(15歳)以上 ( ) 人              高齢者(65歳)以上 ( ) 人</p>
1-3	<p>豊橋市に住み始めてから何年ぐらい経ちますか？</p> <p>1. 2年以内 2. 5年以内 3. 10年以内 4. 20年以内 5. 21年以上</p>
1-4	<p>世帯で所有されている「自動車」の保有台数を選んでください。</p> <p>1. 1台 2. 2台 3. 3台 4. 4台以上 5. 自動車を持っていない</p>
1-5	<p>世帯で所有されている「自転車」の保有台数を選んでください。</p> <p>1. 1台 2. 2台 3. 3台 4. 4台以上 5. 自転車を持っていない</p>
1-6	<p>自宅の最寄のバス停および鉄道駅または路面電車電停の名称をご記入いただき、徒歩でのおおよその所要時間を選んでください。</p> <p>《最寄のバス停》 《所要時間の選択肢》</p> <p>1. ( ) バス停 1. 1～2分 2. 3分以内 3. 5分以内              2. 場所は分かるが名称が分からない 4. 10分以内 5. 15分以内 6. 15分以上              3. バス停がどこにあるか知らない              4. 徒歩では行けない</p> <p>《最寄の鉄道駅または路面電車電停》 《所要時間の選択肢》</p> <p>1. ( ) 駅・電停 1. 1～2分 2. 3分以内 3. 5分以内              2. 徒歩では行けない 4. 10分以内 5. 15分以内 6. 15分以上</p>

本アンケートにご回答いただくにあたって、

**【公共交通をとりまく環境について】**

- 長期的な利用者の減少、コロナ禍の影響による急激な落ち込みもあり、公共交通事業者の経営環境は悪化し、コロナ禍後も利用者数がコロナ禍以前の水準までには回復していない状況
- 全国の多くの路線バス・地域鉄道事業者が赤字となっており、回復の見通しが厳しい
- 労働時間に関する規制変更に伴う「2024年問題」もあり、人手不足が深刻化する中で、路線の維持が課題

今後の安定的な公共交通サービスの提供が全国的な課題であり、豊橋市も同様の課題を抱えている状況です。

豊橋市は、交通事業者へ運行や設備投資への支援とともに利用促進を図っています。  
令和7年3月に市内の路線バスで交通系ICカードが利用できるようになります。

上記を踏まえ、皆様の回答のご協力をお願いいたします。

**問2：回答者ご自身の日々の移動について、以下の設問にお答えください。**

設問No	設問・選択肢						
2-1	目的ごとに、最もよく行く目的地へのお出かけの回数、主な移動手段、その移動手段を選ぶ理由をご記入ください。主な移動手段、その移動手段を選ぶ理由については、下記一覧より番号を選んでご記入ください。						
	目的	移動の有無	最もよく行く目的地	市内市外【選択】	目的地へのお出かけの回数 ※週1回未満の場合は「0」を記入	目的地への主な移動手段 下の【選択肢①】から複数選択	移動手段を選ぶ理由 下の【選択肢②】から1つ選択
	通勤・通学	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	日常の買い物	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	通院	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	その他 (レジャーなど)	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	豊橋駅周辺のまちなかへのお出かけ	<input type="checkbox"/>	豊橋駅周辺のまちなかへのお出かけからの帰宅		週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]

**【選択肢①：主な移動手段】（複数選択可）**

- 1. 鉄道(JR線)    2. 鉄道(名鉄線)    3. 鉄道(豊鉄渥美線)    4. 路面電車    5. 路線バス    6. コミュニティバス
- 7. タクシー    8. 車(自分で運転)    9. 車(送迎)    10. バイク・原付    11. 自転車    12. 徒歩
- 13. その他

**【選択肢②：移動手段を選ぶ理由】（目的ごとに1つ選択）**

- 1. 早く行けるから    2. 楽だから    3. 交通費が安いから    4. 時間通りに行けるから    5. 自宅と目的地が近いから
- 6. 安全だから    7. 他に交通手段がないから    8. 駐車場がないから    9. 健康によいから    10. 環境によいから
- 11. 荷物があるから    12. ほかに立ち寄り場所があるから    13. 通勤・通学先から指定されているから    14. お酒を飲む機会があるから    15. その他

設問 No	設問・選択肢		
2-2	2-1 でご回答いただいた移動を行うにあたって、困っている度合いやその内容について、選択肢の欄の内容を踏まえて、該当するものを選んでください。選択肢以外で困っていることがあれば、その他自由記述欄に記入してください。		
	目的	移動に関する困っている度合い 下の【 <u>選択肢③</u> 】の番号から1つ選択	移動に関する困りごと 下の【 <u>選択肢④</u> 】の番号から複数選択
	通勤・通学	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	日常の買い物	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	通院	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	その他 (レジャーなど)	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	豊橋駅周辺の まちなかへのお出かけ	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
豊橋駅周辺の まちなかへのお出かけ からの帰宅	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16	

【選択肢③：移動に関する困り度合い】 (1つのみ選択)

1. 困っている    2. やや困っている    3. どちらでもない    4. あまり困っていない    5. 困っていない

【選択肢④：移動に関する困りごと】 (複数選択可)

1. 徒歩で移動する距離が長い    2. 自転車で移動する距離が長い    3. 交通渋滞に巻き込まれる
4. 目的地に駐車場がない    5. 駐車場が混雑しており駐車できない    6. 送迎してくれる人がいない
7. 利用できる公共交通がない    8. 利用したい時間に公共交通の便がない    9. 公共交通の移動時間が長い
10. 公共交通の待ち時間が長い    11. 公共交通の乗り継ぎが悪い    12. 公共交通の運賃が高い
13. 公共交通が遅延する    14. 公共交通の使い方がわからない    15. 免許を返納すると利用できる移動手段がなくなる
16. 公共交通の駅・停留所と自宅や目的地が遠い

**問3：外出する際の交通手段別の現在の利用状況について、以下の項目にそれぞれお答えください。**

設問・選択肢

外出する際の交通手段別の利用状況について、「5～10年くらい前と現在を比べた利用の変化」と、「その変化の主な理由」について、それぞれ選択肢の欄の内容を踏まえて、該当する番号に○をつけてください。

利用する 移動手段	5～10年くらい前と現在を 比べた利用の変化 (下の選択肢⑤から1つ選択)	その変化の主な理由 (下の選択肢⑥から複数選択可)	その他自由記述
鉄道	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
路面電車	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
路線バス	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
自動車・バイク	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
タクシー	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
コミュニティバス	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
自転車	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
徒歩	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	

【選択肢⑤：5～10年くらい前と現在を比べた利用の変化】 (目的ごとに1つ選択)

- |                             |                             |                                      |
|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大きく増えた<br>(概ね1週間で1回以上増加) | 2. やや増えた<br>(概ね1か月で2回程度増加)  | 3. 以前と変わらない                          |
| 4. やや減った<br>(概ね1か月で2回程度減少)  | 5. 大きく減った<br>(概ね1週間で1回以上減少) | 6. 以前からほとんど利用していない<br>または、歩いて外出していない |

【選択肢⑥：その変化の主な理由】 (複数選択可)

- |  |                     |                            |
|--|---------------------|----------------------------|
| 1. 変化していない                             | 2. コロナ禍を経た生活様式の変化   | 3. 生活環境(就職・進学など)の変化        |
| 4. 子どもが生まれたから                          | 5. 外出する機会そのものが減ったから | 6. 免許を取得したから               |
| 7. 免許を返納したから                           | 8. 便利になったから         | 9. 不便になったから                |
| 10. 移動に掛かる費用(運賃やガソリン代、車の維持費など)が高くなったから | 11. 健康によいから         | 12. 環境にやさしい交通手段を使おうとしているから |
| 13. 特に理由はない                            |                     |                            |

**問4：公共交通に関する取組みのあり方について、以下の設問にお答えください。**

設問 No	設問・選択肢
4-1	<p>豊橋市では、市民1人ひとりが公共交通への理解と関心を深め、みんなで公共交通を維持・活性化させることを目的とした、「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」（平成29年4月1日施行）に基づき、様々な交通施策に取り組んでいます。</p> <p>このことについて、あなたはご存知でしたか。該当する番号を選んでください。（1つ選択）</p> <p>1. 条例の内容に基づいて実際に行動している      2. 条例をつくったこともその内容も知っている 3. 条例をつくったことだけは知っている      4. 全く知らなかった</p>
4-2	<p>「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」では、市民の役割として「公共交通への理解と関心を深めるよう努める」とともに「過度に自家用車に頼ることなく、公共交通を積極的に利用するよう努める」ことが謳われています。</p> <p>今後、あなたはどのように行動したいか教えてください。（複数選択可）</p> <p>※同封の「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」パンフレットをご参照ください。</p> <p>1. これまでと同様に、公共交通への理解を深める 2. 今後は、公共交通への理解を深めようと思う 3. 公共交通の活性化に関するイベントなどがあれば積極的に参加する 4. これまでと同様に、過度に自家用車に頼ることなく公共交通を積極的に利用する 5. 今後は、過度に自家用車に頼ることなく公共交通を積極的に利用しようと思う 6. 今後は、これまで自家用車を利用して移動を、公共交通に変えようと思う →具体的な移動： _____ から _____ への移動に公共交通を利用 7. 特に行動を変えようとは思わない</p>
4-3	<p>市民とともに公共交通を支える方策について、あなたのお考えを教えてください。（複数選択可）</p> <p>1. 市民全体に対する財源確保策（交通税）を設ける 2. 交通事業者の施設や設備を行政が保有するなど、市が主体的に関与する 3. 利用運賃を値上げする 4. 市民や利用者の有志が、利用運賃に加えて、公共交通維持のための費用を支払う 5. 現在の財源の中で公共交通に関する予算を増額して他の予算を減額し、より積極的に支援を行う 6. 現在市が公共交通に対して行っている同水準の支援を続ける 7. 市は支援する必要はない</p>
4-4	<p>過度に自家用車に依存しないためには、次のうちどれが最も有効と思いますか？（2つまで選択可）</p> <p>1. 公共交通のサービスなどを高め、利用しやすくすること 2. 自転車の走行や駐輪の環境などを整備して、利用しやすくすること 3. ゆとりや憩いが感じられる歩道などを整備して、歩きやすくすること 4. 市民が自ら自家用車の利用を控える意識を高めること 5. 地域拠点※に、医療・福祉・商業など様々な都市機能を集約化したまちをつくること ※地域拠点：南栄駅周辺、二川駅周辺、井原停留場周辺、藤沢町周辺、大清水駅周辺、和山辻停留所周辺 6. 新技術※を活用した新たなサービスを導入することで、自家用車以外の移動がしやすくなること ※新技術：自動運転バスなど 7. その他（ _____ ）</p>

設問 No	設問・選択肢		
4-5	<p><b>●各公共交通の運営状況</b> 豊橋市の渥美線、路面電車、路線バスは民間交通事業者が運営しており、運行経費が運賃収入を上回り運行の維持が厳しい状況です。</p> <p>公共交通を維持していくために、市が積極的に支援（行政負担など）を行うことについて、あなたの考えを選んでください。（それぞれ選択肢⑦から1つ選択）</p>		
	渥美線への支援 (下の選択肢⑦から1つ選択)	路面電車への支援 (下の選択肢⑦から1つ選択)	路線バスへの支援 (下の選択肢⑦から1つ選択)
	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	6. その他 ( )	6. その他 ( )	6. その他 ( )
<p><b>【選択肢⑦】</b> 1. 市がより積極的に支援してでも、利便性向上のための取組を行うべき 2. 市が積極的に支援してでも、現状のサービスを維持すべき 3. 市の支援は最低限にとどめ、現状から大幅に低下しても最低限のサービスを維持できればよい 4. 市の支援としては不要であり、公共交通を維持できないことは致し方ない 5. わからない 6. その他</p>			

**問5：公共交通の利便性向上に関する取組みのあり方について、以下の設問にお答えください。**

豊橋市では、将来の都市像として「歩いて暮らせるまち」を目標の一つに掲げ、そのために「集約型都市構造」、「過度に自動車交通に依存しない都市交通体系の構築」を目指しています。このことを踏まえ、以下に示す公共交通それぞれの取組みについて、あなたの考えであてはまるものを選んでください。

設問	設問・選択肢	
5-1	豊橋駅の乗換え利便性 (1つ選択)	<p>豊橋駅の鉄道（JR線、名鉄名古屋本線、豊鉄渥美線）、路面電車、バス、タクシーの各公共交通機関相互の乗換えの分かりやすさについて選んでください。 「4. 分かりにくい」を選んだ方は、お気づきの点をご記入ください。</p> <p>1. 分かりやすい    2. 豊橋駅で乗換えしない    3. 豊橋駅を利用しない 4. 分かりにくい（お気づきの点：_____）</p>
5-2	路線バスの料金 (1つ選択)	<p>自宅の最寄りバス停から豊橋駅までのバスを使いやすい路線とするためには、バスの運賃（片道）はどの程度が望ましいと思いますか？</p> <p>1. 150 円以下    2. 200 円程度    3. 250 円程度    4. 300 円程度 5. 350 円程度    6. 400 円程度    7. 450 円程度    8. 500 円以上</p>
5-3	路線バスの所要時間 (1つ選択)	<p>自宅の最寄りバス停から豊橋駅までのバスを使いやすい路線とするためには、どのくらいの所要時間（乗換含む）が望ましいと思いますか？</p> <p>1. 15 分以内    2. 30 分以内    3. 45 分以内    4. 60 分以内 5. 75 分以内    6. 90 分以内    7. 90 分以上</p>
5-4	路線バスの運行本数 (1つ選択)	<p>自宅の最寄りバス停から豊橋駅までのバスを使いやすい路線とするためには、最低限どれくらいの運行本数（片道）が望ましいと思いますか？</p> <p>1. 1 時間に 1 本    2. 1 時間に 2 本    3. 1 時間に 3 本 4. 1 時間に 4 本    5. 1 時間に 5 本    6. 1 時間に 6 本 7. それ以上（1 時間に【    本】）</p>

設問	設問・選択肢	
5-5	移動に関する アプリ (1つ選択)	<p>豊橋市では、公共交通の経路検索に加え、お得なフリー切符をキャッシュレスで購入可能なアプリがあります。 これらのサービスについて、どのように感じていますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>既に利用している</li> <li>導入されていることは知っており、今後利用したい</li> <li>導入されていることは知っているが、利用しようとは思わない</li> <li>導入されていることは知らなかったが、今後利用したい</li> <li>導入されていることは知らなかったし、利用しようとは思わない</li> <li>その他 ( )</li> </ol>
5-6	MaaS (1つ選択)	<p>現在、全国で「MaaS（マース）」と言われるサービスの導入が検討されています。「MaaS」が実現すると、1つのアプリで経路検索・様々な乗り物の予約や支払いを一括して行うことができます。 このようなサービスが実現することについて、どのように考えますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>実現に向けて、市が主体となって積極的に推進すべき</li> <li>実現に向けて、民間企業の取組を市が積極的に支援すべき</li> <li>実現すれば便利だが、積極的には推進しなくてもよい</li> <li>特に困っていないので、実現しなくともよい</li> <li>その他 ( )</li> </ol>
5-7	自動運転バスの 実用化 (複数選択可)	<p>豊橋市では、自動運転バスの導入に向けた取組みを行っています。公共交通分野での自動運転バスの実用化に向けて①期待することや②懸念することは何ですか？</p> <p>【①期待すること】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>定時性の向上</li> <li>公共交通のサービス水準向上（運行本数や運行ルートの増加）</li> <li>既存の公共交通を代替するサービスの実現</li> <li>過疎地など公共交通が不便な地域での移動支援</li> <li>運行経費の削減</li> <li>交通事故の減少</li> <li>環境負荷の低減</li> <li>交通渋滞の緩和</li> <li>その他 ( )</li> </ol> <p>【②懸念すること】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>定時性の悪化</li> <li>車両の信頼性（不具合など）悪化</li> <li>交通事故の増加</li> <li>事故の責任の不明確さ</li> <li>交通渋滞の発生</li> <li>行政負担の増加</li> <li>その他 ( )</li> </ol>

**問6：路面電車のあり方や価値について、以下の設問にお答えください。**

設問	設問・選択肢
6-1	路面電車があることについて、あなたが感じる意義を選んでください。(複数選択可)
	1. 日々の通勤通学などを支える移動手段 2. 駅までの大事な移動手段 3. 交通事故の抑制 4. 環境負荷の軽減 5. 賑わいの創出 6. まちづくりとしての交通網の形成 7. まちのシンボル 8. 特に感じない 9. その他( )
6-2	物価上昇などの社会情勢の変化により仮に運賃の値上げが必要となった場合、将来にわたって路面電車が安全・安心な運行を続けていくために、どのくらいの運賃であれば利用し続けようと思いますか？(1つ選択) ※2024年10月現在の乗車運賃は200円です。
	1. 10円値上げまでなら良い(約5%高) 2. 20円値上げまでなら良い(約10%高) 3. 30円値上げまでなら良い(約15%高) 4. 40円以上の値上げでも良い(約20%高) 5. 今と同じ運賃が良い(値上げ分は行政負担で賄うべき)
6-3	路面電車が運行し続けるために、運賃とは別で負担金(協賛金や支援金)を払うとしたら、毎月1人あたり、いくらなら支払うことができますか？(1つ選択)
	1. 100円未満 2. 100円～200円未満 3. 200円～500円未満 4. 500円～1,000円未満 5. 1,000円以上 6. 支払わない

**問7：豊橋市の交通に関する取組みについて、以下の設問にお答えください。**

設問	設問・選択肢
交通環境に対する現在の満足度と、限られた財源の中で今後取り組むべき施策としての重要度について、右の選択肢から該当する番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。	【満足度の選択肢】 1. 満足 2. ほぼ満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 6. わからない
	【重要度の選択肢】 1. 重要 2. やや重要 3. どちらでもない 4. あまり重要でない 5. 重要でない

【徒歩や自転車に関すること】	満足度	重要度
①自宅近くの主な道路の歩道の歩きやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
②まちなか(豊橋駅周辺)の歩道の歩きやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
③自宅近くの主な道路の自転車の走りやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
④まちなか(豊橋駅周辺)の自転車の走りやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑤まちなか(豊橋駅周辺)の自転車駐輪環境の向上への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5

【道路や自動車交通に関すること】	満足度	重要度
⑥道路の混雑・渋滞対策	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑦道路の交通安全対策	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑧まちなか(豊橋駅周辺)の駐車環境の向上へ向けた取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5

【公共交通に関すること】	満足度	重要度
⑨ 自宅近くの路線バス（ルート・バス停位置）の現状、今後の路線再編などの取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑩ 自宅近くの路線バスのサービス水準（運行本数・運行時間帯）の現状、今後の増便への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑪ 路面電車の運行本数の現状、今後の増便への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑫ 路面電車電停の安全対策	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑬ 自宅近くの鉄道駅のバリアフリー*化など、利用しやすい駅の整備 <small>※スロープやエレベーターを設置して段差をなくすことなど。</small>	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑭ 路面電車の電停のバリアフリー*化など、利用しやすい電停の整備 <small>※スロープを設置して段差をなくす、車いすがすれ違えるホーム幅員にするなど。</small>	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑮ バリアフリーな路面電車車両*（「ほっとラム」のような低床車両）の導入 <small>※電停と出入り口との段差のない車両。</small>	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑯ 路面電車の混雑緩和に向けた取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑰ 市内の公共交通に関する分かりやすい情報提供	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑱ 鉄道駅付近のタクシー乗り場の整備	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑲ 鉄道駅や路面電車電停付近の駐車場の整備	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑳ 鉄道駅や路面電車電停付近の自転車駐輪場の整備	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉑ 自宅近くのコミュニティバス（ルート・バス停位置）の現状、今後路線再編などの取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉒ 自宅近くのコミュニティバスのサービス水準（運行本数・運行時間帯）の現状、今後の増便への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉓ タクシーの予約しやすさの向上	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉔ タクシーの待ち時間短縮	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
【その他】	満足度	重要度
㉕ 交通安全に対する市民意識を高めるための取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉖ まちなか（豊橋駅周辺）の回遊性の向上へ向けた取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉗ 環境に配慮した交通行動の市民意識を高める取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉘ 健康に配慮した交通行動の市民意識を高める取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉙ 交通に関する子育て世帯が使いやすくなるための取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5

**問8：回答者ご自身のことについて、以下の設問にお答えください。**

設問 No	設問・選択肢
8-1	あなたの性別・年齢を選んでください。
	1. 男性      2. 女性      3. 回答しない      年齢：(____歳)
8-2	あなたの職業を選んでください。(1つ選択)
	1. 中学生      2. 高校生      3. 大学・短大・専門学校生 4. 会社員・公務員      5. 自営業      6. 農林漁業 7. アルバイト・パート      8. 専業主婦(夫)      9. 無職      10. その他(____)
8-3	あなたの自動車の免許証の保有状況を選んでください。(1つ選択)
	1. 免許証あり(自由に使える自動車などがある)      2. 免許証あり(自由に使える自動車などがない) 3. 免許証なし

その他、豊橋市の交通全般に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

これでアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

《集計結果は統計的に処理しますので、個人情報公表されることは一切ありません。》

**10月21日(月)までに、返信用封筒に入れてポストへご投函ください。**

【家族用】

**豊橋市の交通に関するアンケート調査票【家族用】**

この調査票は、ご家族の方がご回答ください

web 回答、または、紙の調査票(郵送にて返送)のいずれかを選択して、  
【2024年10月21日(月)まで】にご回答ください。

**【web 回答方法】**

○右の URL または二次元バーコードから、回答フォームにアクセスし  
以下の回答票番号(数字 4 桁—数字 1 桁)をご入力の上、  
ご回答ください。

回答票番号: 0001-1

※調査結果の正確性確保のため、同じ回答票番号を複数人で使い回したり、  
お一人で何度も繰り返し回答された場合、集計から除外する場合があります。

[https://questant.jp/  
q/koutsuu\\_kazoku](https://questant.jp/q/koutsuu_kazoku)



**【紙の調査票の回答方法】**

- この調査票の回答票番号により web で回答した場合、紙の調査票として使用しないで下さい。
- アンケートへのご回答は、2 ページ以降、調査票の各設問に沿ってお答えください。
- 回答欄の番号に○印をつけていただくか、回答欄の( ) に必要事項をご記入ください。
- 回答は、調査票に直接書き込んでください。
- ご回答いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れていただき、  
**切手を貼らずに 2024 年 10 月 21 日(月)までに**、お近くの郵便ポストに投函してください。

《問合せ先》

豊橋市役所 都市計画部 都市交通課 (担当: 加藤、高野)  
電話: (0532) 51-2620 (代表)

《調査委託先》

中央復建コンサルタンツ株式会社 事業創生グループ (担当: 須賀)  
電話: (03) 3511-2030

本アンケートにご回答いただくにあたって、、、

【公共交通をとりまく環境について】

- 長期的な利用者の減少、コロナ禍の影響による急激な落ち込みもあり、公共交通事業者の経営環境は悪化し、コロナ禍後も利用者数がコロナ禍以前の水準までには回復していない状況
- 全国の多くの路線バス・地域鉄道事業者が赤字となっており、回復の見通しが厳しい
- 労働時間に関する規制変更に伴う「2024年問題」もあり、人手不足が深刻化する中で、路線の維持が課題

今後の安定的な公共交通サービスの提供が全国的な課題であり、豊橋市も同様の課題を抱えている状況です。

豊橋市は、交通事業者へ運行や設備投資への支援とともに利用促進を図っています。  
令和7年3月に市内の路線バスで交通系ICカードが利用できるようになります。

上記を踏まえ、皆様の回答のご協力をお願いいたします。

**問1：回答者ご自身の日々の移動について、以下の設問にお答えください。**

設問 No	設問・選択肢						
1-1	目的ごとに、最もよく行く目的地へのお出かけの回数、主な移動手段、その移動手段を選ぶ理由をご記入ください。主な移動手段、その移動手段を選ぶ理由については、下記一覧より番号を選んでご記入ください。						
	目的	移動の有無	最もよく行く目的地	市内市外【選択】	目的地へのお出かけの回数 ※週1回未満の場合は「0」を記入	目的地への主な移動手段 下の【選択肢①】から複数選択	移動手段を選ぶ理由 下の【選択肢②】から1つ選択
	通勤・通学	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	日常の買い物	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	通院	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	その他 (レジャーなど)	<input type="checkbox"/>		1. 市内 2. 市外	週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
	豊橋駅周辺のまちなかへのお出かけ	<input type="checkbox"/>			週に [ ] 回	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]
			豊橋駅周辺のまちなかへのお出かけからの帰宅	—	[ ] 番 その他 [ ]	主に [ ] 番 その他 [ ]	

【選択肢①：主な移動手段】（複数選択可）

- 1. 鉄道(JR線)    2. 鉄道(名鉄線)    3. 鉄道(豊鉄渥美線)    4. 路面電車    5. 路線バス    6. コミュニティバス
- 7. タクシー    8. 車(自分で運転)    9. 車(送迎)    10. バイク・原付    11. 自転車    12. 徒歩
- 13. その他

【選択肢②：移動手段を選ぶ理由】（目的ごとに1つ選択）

- 1. 早く行けるから    2. 楽だから    3. 交通費が安いから    4. 時間通りに行けるから    5. 自宅と目的地が近いから
- 6. 安全だから    7. 他に交通手段がないから    8. 駐車場がないから    9. 健康によいから    10. 環境によいから
- 11. 荷物があるから    12. ほかに立ち寄り場所があるから    13. 通勤・通学先から指定されているから    14. お酒を飲む機会があるから    15. その他

設問 No	設問・選択肢		
1-2	1-1でご回答いただいた移動を行うにあたって、困っている度合いやその内容について、選択肢の欄の内容を踏まえて、該当するものを選んでください。選択肢以外で困っていることがあれば、その他自由記述欄に記入してください。		
	目的	移動に関する困っている度合い 下の【 <u>選択肢③</u> 】の番号から1つ選択	移動に関する困りごと 下の【 <u>選択肢④</u> 】の番号から複数選択
	通勤・通学	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	日常の買い物	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	通院	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	その他 (レジャーなど)	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
	豊橋駅周辺の まちなかへのお出かけ	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16
豊橋駅周辺の まちなかへのお出かけ からの帰宅	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16	

【選択肢③：移動に関する困り度合い】 (1つのみ選択)  
 1. 困っている 2. やや困っている 3. どちらでもない 4. あまり困っていない 5. 困っていない

【選択肢④：移動に関する困りごと】 (複数選択可)  
 1. 徒歩で移動する距離が長い 2. 自転車で移動する距離が長い 3. 交通渋滞に巻き込まれる  
 4. 目的地に駐車場がない 5. 駐車場が混雑しており駐車できない 6. 送迎してくれる人がいない  
 7. 利用できる公共交通がない 8. 利用したい時間に公共交通の便がない 9. 公共交通の移動時間が長い  
 10. 公共交通の待ち時間が長い 11. 公共交通の乗り継ぎが悪い 12. 公共交通の運賃が高い  
 13. 公共交通が遅延する 14. 公共交通の使い方がわからない 15. 免許を返納すると利用できる移動手段がなくなる  
 16. 公共交通の駅・停留所と自宅や目的地が遠い

**問2：外出する際の交通手段別の現在の利用状況について、以下の項目にそれぞれお答えください。**

設問・選択肢

外出する際の交通手段別の利用状況について、「5～10年くらい前と現在を比べた利用の変化」と、「その変化の主な理由」について、それぞれ選択肢の欄の内容を踏まえて、該当する番号に○をつけてください。

利用する 移動手段	5～10年くらい前と現在を 比べた利用の変化 (下の選択肢⑤から1つ選択)	その変化の主な理由 (下の選択肢⑥から複数選択可)	その他自由記述
鉄道	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
路面電車	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
路線バス	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
自動車・バイク	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
タクシー	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
コミュニティバス	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
自転車	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	
徒歩	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5・6・7 8・9・10・11・12・13	

【選択肢⑤：5～10年くらい前と現在を比べた利用の変化】 (目的ごとに1つ選択)

- |                             |                             |                                      |
|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大きく増えた<br>(概ね1週間で1回以上増加) | 2. やや増えた<br>(概ね1か月で2回程度増加)  | 3. 以前と変わらない                          |
| 4. やや減った<br>(概ね1か月で2回程度減少)  | 5. 大きく減った<br>(概ね1週間で1回以上減少) | 6. 以前からほとんど利用していない<br>または、歩いて外出していない |

【選択肢⑥：その変化の主な理由】 (複数選択可)

- |  |                     |                            |
|--|---------------------|----------------------------|
| 1. 変化していない                             | 2. コロナ禍を経た生活様式の変化   | 3. 生活環境(就職・進学など)の変化        |
| 4. 子どもが生まれたから                          | 5. 外出する機会そのものが減ったから | 6. 免許を取得したから               |
| 7. 免許を返納したから                           | 8. 便利になったから         | 9. 不便になったから                |
| 10. 移動に掛かる費用(運賃やガソリン代、車の維持費など)が高くなったから | 11. 健康によいから         | 12. 環境にやさしい交通手段を使おうとしているから |
| 13. 特に理由はない                            |                     |                            |

**問3：公共交通に関する取組みのあり方について、以下の設問にお答えください。**

設問 No	設問・選択肢
3-1	<p>豊橋市では、市民1人ひとりが公共交通への理解と関心を深め、みんなで公共交通を維持・活性化させることを目的とした、「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」（平成29年4月1日施行）に基づき、様々な交通施策に取り組んでいます。</p> <p>このことについて、あなたはご存知でしたか。該当する番号を選んでください。（1つ選択）</p> <p>1. 条例の内容に基づいて実際に行動している      2. 条例をつくったこともその内容も知っている 3. 条例をつくったことだけは知っている      4. 全く知らなかった</p>
3-2	<p>「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」では、市民の役割として「公共交通への理解と関心を深めるよう努める」とともに「過度に自家用車に頼ることなく、公共交通を積極的に利用するよう努める」ことが謳われています。今後、あなたはどのように行動したいか教えてください。（複数選択可）</p> <p>※同封の「豊橋市の公共交通をともに支え育む条例」パンフレットをご参照ください。</p> <p>1. これまでと同様に、公共交通への理解を深める 2. 今後は、公共交通への理解を深めようと思う 3. 公共交通の活性化に関するイベントなどがあれば積極的に参加する 4. これまでと同様に、過度に自家用車に頼ることなく公共交通を積極的に利用する 5. 今後は、過度に自家用車に頼ることなく公共交通を積極的に利用しようと思う 6. 今後は、これまで自家用車を利用して移動を、公共交通に変えようと思う →具体的な移動： _____ から _____ への移動に公共交通を利用 7. 特に行動を変えようとは思わない</p>
3-3	<p>市民とともに公共交通を支える方策について、あなたのお考えを教えてください。（複数選択可）</p> <p>1. 市民全体に対する財源確保策（交通税）を設ける 2. 交通事業者の施設や設備を行政が保有するなど、市が主体的に関与する 3. 利用運賃を値上げする 4. 市民や利用者の有志が、利用運賃に加えて、公共交通維持のための費用を支払う 5. 現在の財源の中で公共交通に関する予算を増額して他の予算を減額し、より積極的に支援を行う 6. 現在市が公共交通に対して行っている同水準の支援を続ける 7. 市は支援する必要はない</p>
3-4	<p>過度に自家用車に依存しないためには、次のうちどれが最も有効と思いますか？（2つまで選択可）</p> <p>1. 公共交通のサービスなどを高め、利用しやすくすること 2. 自転車の走行や駐輪の環境などを整備して、利用しやすくすること 3. ゆとりや憩いが感じられる歩道などを整備して、歩きやすくすること 4. 市民が自ら自家用車の利用を控える意識を高めること 5. 地域拠点※に、医療・福祉・商業など様々な都市機能を集約化したまちをつくること ※地域拠点：南栄駅周辺、二川駅周辺、井原停留場周辺、藤沢町周辺、大清水駅周辺、和山辻停留所周辺 6. 新技術※を活用した新たなサービスを導入することで、自家用車以外の移動がしやすくなること ※新技術：自動運転バスなど 7. その他（ _____ ）</p>

設問 No	設問・選択肢		
3-5	<p><b>●各公共交通の運営状況</b> 豊橋市の渥美線、路面電車、路線バスは民間交通事業者が運営しており、運行経費が運賃収入を上回り運行の維持が厳しい状況です。</p> <p>公共交通を維持していくために、市が積極的に支援（行政負担など）を行うことについて、あなたの考えを選んでください。（それぞれ選択肢⑦から1つ選択）</p>		
	渥美線への支援 (下の選択肢⑦から1つ選択)	路面電車への支援 (下の選択肢⑦から1つ選択)	路線バスへの支援 (下の選択肢⑦から1つ選択)
	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	6. その他 ( )	6. その他 ( )	6. その他 ( )
<p><b>【選択肢⑦】</b> 1. 市がより積極的に支援してでも、利便性向上のための取組を行うべき 2. 市が積極的に支援してでも、現状のサービスを維持すべき 3. 市の支援は最低限にとどめ、現状から大幅に低下しても最低限のサービスを維持できればよい 4. 市の支援としては不要であり、公共交通を維持できないことは致し方ない 5. わからない 6. その他</p>			

**問4：公共交通の利便性向上に関する取組みのあり方について、以下の設問にお答えください。**

豊橋市では、将来の都市像として「歩いて暮らせるまち」を目標の一つに掲げ、そのために「集約型都市構造」、「過度に自動車交通に依存しない都市交通体系の構築」を目指しています。このことを踏まえ、以下に示す公共交通それぞれの取組みについて、あなたの考えであてはまるものを選んでください。

設問	設問・選択肢	
4-1	豊橋駅の乗換え利便性 (1つ選択)	<p>豊橋駅の鉄道（JR線、名鉄名古屋本線、豊鉄渥美線）、路面電車、バス、タクシーの各公共交通機関相互の乗換えの分かりやすさについて選んでください。 「4. 分かりにくい」を選んだ方は、お気づきの点をご記入ください。</p> <p>1. 分かりやすい    2. 豊橋駅で乗換えしない    3. 豊橋駅を利用しない 4. 分かりにくい（お気づきの点：_____）</p>
4-2	路線バスの料金 (1つ選択)	<p>自宅の最寄りバス停から豊橋駅までのバスを使いやすい路線とするためには、バスの運賃（片道）はどの程度が望ましいと思いますか？</p> <p>1. 150 円以下    2. 200 円程度    3. 250 円程度    4. 300 円程度 5. 350 円程度    6. 400 円程度    7. 450 円程度    8. 500 円以上</p>
4-3	路線バスの所要時間 (1つ選択)	<p>自宅の最寄りバス停から豊橋駅までのバスを使いやすい路線とするためには、どのくらいの所要時間（乗換含む）が望ましいと思いますか？</p> <p>1. 15 分以内    2. 30 分以内    3. 45 分以内    4. 60 分以内 5. 75 分以内    6. 90 分以内    7. 90 分以上</p>
4-4	路線バスの運行本数 (1つ選択)	<p>自宅の最寄りバス停から豊橋駅までのバスを使いやすい路線とするためには、最低限どれくらいの運行本数（片道）が望ましいと思いますか？</p> <p>1. 1 時間に 1 本    2. 1 時間に 2 本    3. 1 時間に 3 本 4. 1 時間に 4 本    5. 1 時間に 5 本    6. 1 時間に 6 本 7. それ以上（1 時間に【    本】）</p>

設問	設問・選択肢	
4-5	移動に関する アプリ (1つ選択)	<p>豊橋市では、公共交通の経路検索に加え、お得なフリー切符をキャッシュレスで購入可能なアプリがあります。 これらのサービスについて、どのように感じていますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>既に利用している</li> <li>導入されていることは知っており、今後利用したい</li> <li>導入されていることは知っているが、利用しようとは思わない</li> <li>導入されていることは知らなかったが、今後利用したい</li> <li>導入されていることは知らなかったし、利用しようとは思わない</li> <li>その他 ( )</li> </ol>
4-6	MaaS (1つ選択)	<p>現在、全国で「MaaS（マース）」と言われるサービスの導入が検討されています。「MaaS」が実現すると、1つのアプリで経路検索・様々な乗り物の予約や支払いを一括して行うことができます。 このようなサービスが実現することについて、どのように考えますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>実現に向けて、市が主体となって積極的に推進すべき</li> <li>実現に向けて、民間企業の取組を市が積極的に支援すべき</li> <li>実現すれば便利だが、積極的には推進しなくてもよい</li> <li>特に困っていないので、実現しなくともよい</li> <li>その他 ( )</li> </ol>
4-7	自動運転バスの 実用化 (複数選択可)	<p>豊橋市では、自動運転バスの導入に向けた取組みを行っています。公共交通分野での自動運転バスの実用化に向けて①期待することや②懸念することは何ですか？</p> <p>【①期待すること】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>定時性の向上</li> <li>公共交通のサービス水準向上（運行本数や運行ルートの増加）</li> <li>既存の公共交通を代替するサービスの実現</li> <li>過疎地など公共交通が不便な地域での移動支援</li> <li>運行経費の削減</li> <li>交通事故の減少</li> <li>環境負荷の低減</li> <li>交通渋滞の緩和</li> <li>その他 ( )</li> </ol> <p>【②懸念すること】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>定時性の悪化</li> <li>車両の信頼性（不具合など）悪化</li> <li>交通事故の増加</li> <li>事故の責任の不明確さ</li> <li>交通渋滞の発生</li> <li>行政負担の増加</li> <li>その他 ( )</li> </ol>

**問5：路面電車のあり方や価値について、以下の設問にお答えください。**

設問	設問・選択肢
5-1	路面電車があることについて、あなたが感じる意義を選んでください。(複数選択可)
	1. 日々の通勤通学などを支える移動手段 2. 駅までの大事な移動手段 3. 交通事故の抑制 4. 環境負荷の軽減 5. 賑わいの創出 6. まちづくりとしての交通網の形成 7. まちのシンボル 8. 特に感じない 9. その他( )
5-2	物価上昇などの社会情勢の変化により仮に運賃の値上げが必要となった場合、将来にわたって路面電車が安全・安心な運行を続けていくために、どのくらいの運賃であれば利用し続けようと思いますか？(1つ選択) ※2024年10月現在の乗車運賃は200円です。
	1. 10円値上げまでなら良い(約5%高) 2. 20円値上げまでなら良い(約10%高) 3. 30円値上げまでなら良い(約15%高) 4. 40円以上の値上げでも良い(約20%高) 5. 今と同じ運賃が良い(値上げ分は行政負担で賄うべき)
5-3	路面電車が運行し続けるために、運賃とは別で負担金(協賛金や支援金)を払うとしたら、毎月1人あたり、いくらなら支払うことができますか？(1つ選択)
	1. 100円未満 2. 100円～200円未満 3. 200円～500円未満 4. 500円～1,000円未満 5. 1,000円以上 6. 支払わない

**問6：豊橋市の交通に関する取組みについて、以下の設問にお答えください。**

設問・選択肢		
交通環境に対する現在の満足度と、限られた財源の中で今後取り組むべき施策としての重要度について、右の選択肢から該当する番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。	【満足度の選択肢】	【重要度の選択肢】
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満 6. わからない	1. 重要 2. やや重要 3. どちらでもない 4. あまり重要でない 5. 重要でない

【徒歩や自転車に関すること】	満足度	重要度
①自宅近くの主な道路の歩道の歩きやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
②まちなか(豊橋駅周辺)の歩道の歩きやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
③自宅近くの主な道路の自転車の走りやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
④まちなか(豊橋駅周辺)の自転車の走りやすさや安全面の取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑤まちなか(豊橋駅周辺)の自転車駐輪環境の向上への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5

【道路や自動車交通に関すること】	満足度	重要度
⑥道路の混雑・渋滞対策	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑦道路の交通安全対策	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑧まちなか(豊橋駅周辺)の駐車環境の向上へ向けた取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5

【公共交通に関すること】	満足度	重要度
⑨ 自宅近くの路線バス（ルート・バス停位置）の現状、今後の路線再編などの取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑩ 自宅近くの路線バスのサービス水準（運行本数・運行時間帯）の現状、今後の増便への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑪ 路面電車の運行本数の現状、今後の増便への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑫ 路面電車電停の安全対策	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑬ 自宅近くの鉄道駅のバリアフリー*化など、利用しやすい駅の整備 <small>※スロープやエレベーターを設置して段差をなくすことなど。</small>	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑭ 路面電車の電停のバリアフリー*化など、利用しやすい電停の整備 <small>※スロープを設置して段差をなくす、車いすがすれ違えるホーム幅員にするなど。</small>	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑮ バリアフリーな路面電車車両*（「ほっとラム」のような低床車両）の導入 <small>※電停と出入り口との段差のない車両。</small>	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑯ 路面電車の混雑緩和に向けた取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑰ 市内の公共交通に関する分かりやすい情報提供	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑱ 鉄道駅付近のタクシー乗り場の整備	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑲ 鉄道駅や路面電車電停付近の駐車場の整備	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
⑳ 鉄道駅や路面電車電停付近の自転車駐輪場の整備	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉑ 自宅近くのコミュニティバス（ルート・バス停位置）の現状、今後路線再編などの取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉒ 自宅近くのコミュニティバスのサービス水準（運行本数・運行時間帯）の現状、今後の増便への取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉓ タクシーの予約しやすさの向上	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉔ タクシーの待ち時間短縮	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
【その他】	満足度	重要度
㉕ 交通安全に対する市民意識を高めるための取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉖ まちなか（豊橋駅周辺）の回遊性の向上へ向けた取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉗ 環境に配慮した交通行動の市民意識を高める取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉘ 健康に配慮した交通行動の市民意識を高める取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5
㉙ 交通に関する子育て世帯が使いやすいするための取組み	1・2・3・4・5・6	1・2・3・4・5

**問7：回答者ご自身のことについて、以下の設問にお答えください。**

設問 No	設問・選択肢
7-1	あなたの性別・年齢を選んでください。
	1. 男性      2. 女性      3. 回答しない      年齢：(____歳)
7-2	あなたの職業を選んでください。(1つ選択)
	1. 中学生      2. 高校生      3. 大学・短大・専門学校生 4. 会社員・公務員      5. 自営業      6. 農林漁業 7. アルバイト・パート      8. 専業主婦(夫)      9. 無職      10. その他(____)
7-3	あなたの自動車の免許証の保有状況を選んでください。(1つ選択)
	1. 免許証あり(自由に使える自動車などがある)      2. 免許証あり(自由に使える自動車などがない) 3. 免許証なし

その他、豊橋市の交通全般に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

これでアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

《集計結果は統計的に処理しますので、個人情報公表されることは一切ありません。》

**10月21日(月)までに、返信用封筒に入れてポストへご投函ください。**